

# 現計画の状況と振り返り

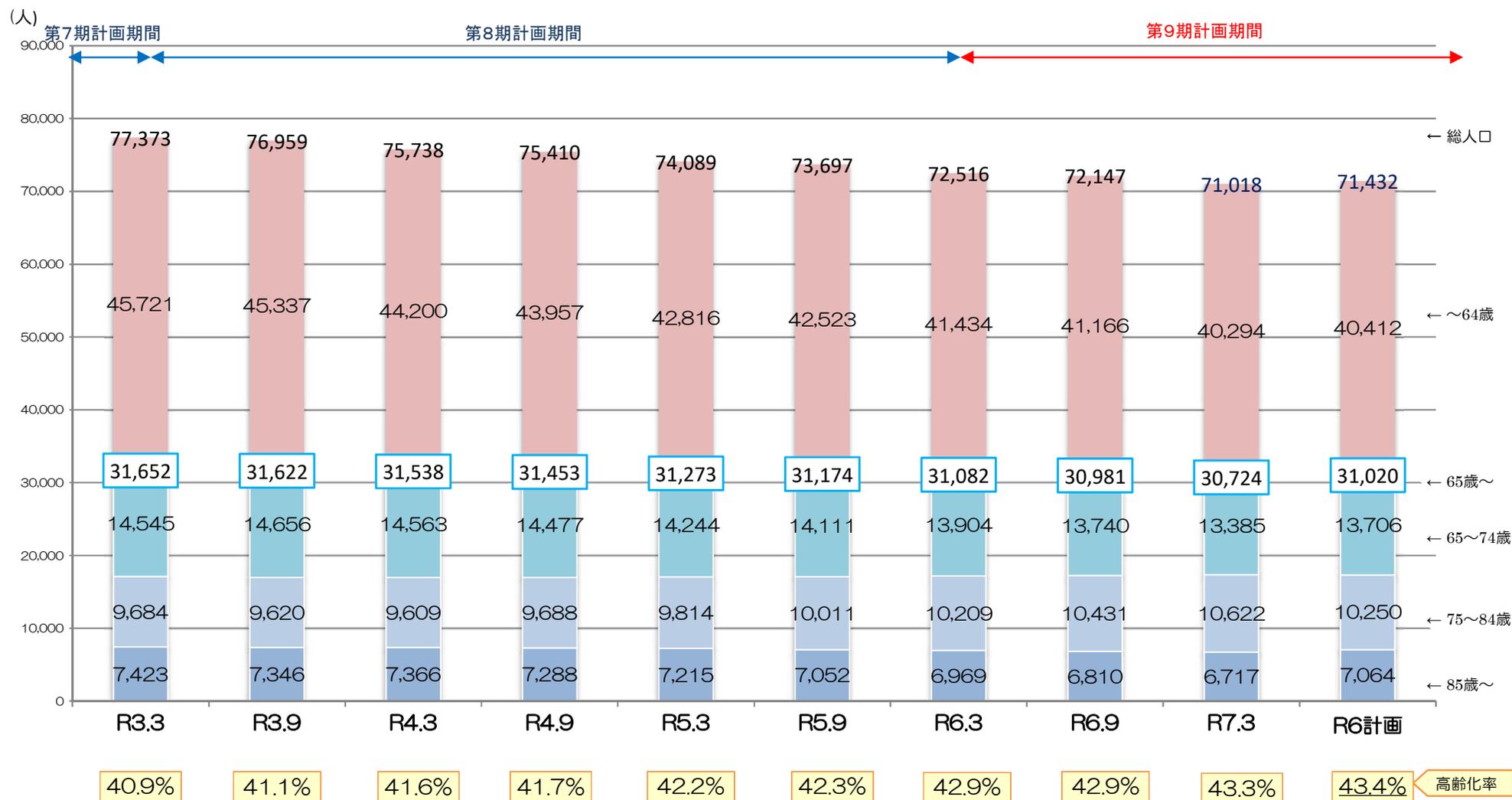


天草市健康福祉部 高齢者支援課



# 1. 天草市の高齢者の現状

## ① 高齢者人口と高齢化率の状況

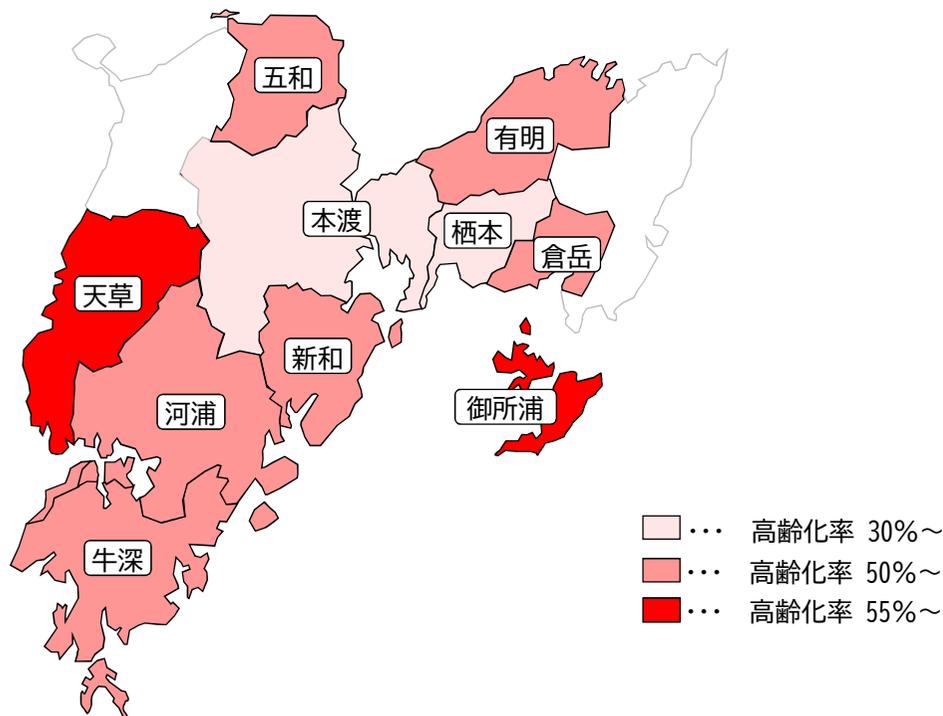


【出典】計画：第9期介護保険事業計画 実績：住民基本台帳 各年3・9月

# 天草市の地域別高齢化の状況

## 基本情報 \*R7年3月末現在

人口	71,018人
第1号被保険者数	30,724人
高齢化率	43.3%



現在、高齢化率50%を超えた地域が8地域。今後2~3年で、日本渡市地域以外は高齢化率50%を超える見込み。

➡天草市は、日本全体<sup>(※)</sup>の**40年以上先を行く超高齢化の先進地域**

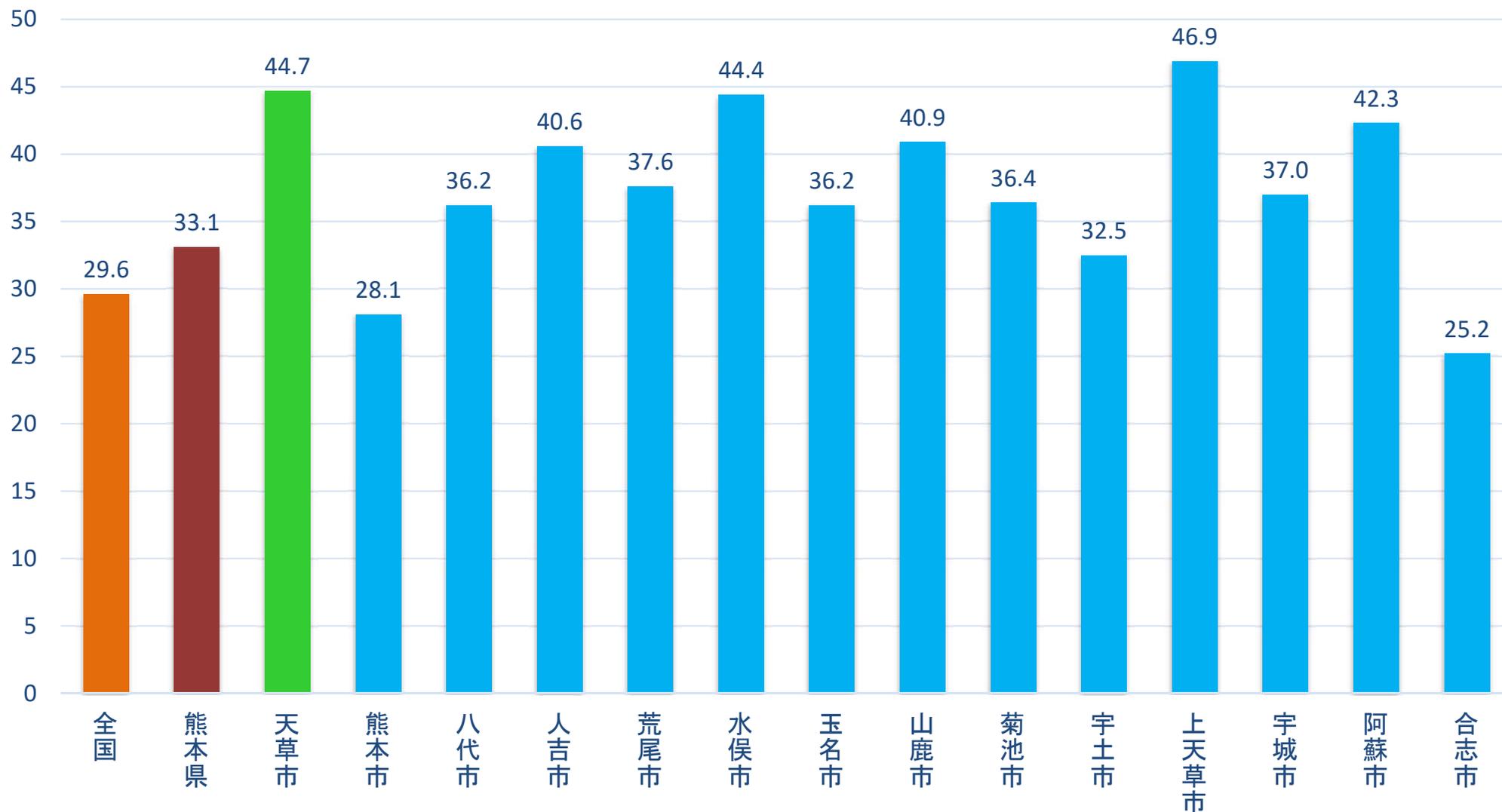
※ 2070年推計 38.7% (出典 内閣府「令和6年度版高齢社会白書」)

- 平成18年3月に2市8町が合併し発足  
人口：99,181人、高齢化率：30.2%
- 面積 683.82km<sup>2</sup> (県内最大、集落が点在し離島がある)
- 高齢者単身世帯率 28.3% (R7年3月末)  
高齢者のみ世帯率 45.8% (同上)

旧市町名	高齢化率 (R7年3月末)	2040年(R22) 高齢化率 (推計)
本渡地域	33.7%	39.4%
牛深地域	51.7%	63.4%
有明地域	51.4%	57.6%
御所浦地域	57.3%	68.4%
倉岳地域	53.1%	59.1%
栖本地域	48.4%	56.3%
新和地域	53.5%	61.1%
五和地域	51.2%	58.7%
天草地域	56.1%	71.5%
河浦地域	53.8%	65.2%
計	43.3%	49.6%

\*2040年は「団塊ジュニア世代」が高齢者になる年。  
\*高齢化率推計は、H27年からR2年国勢調査の5年間の推移を基に、コホート変化率を用いて独自に算出したもの

# 全国、県、14市の高齢化率



時点: 令和7年(2025年)推計

出典: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

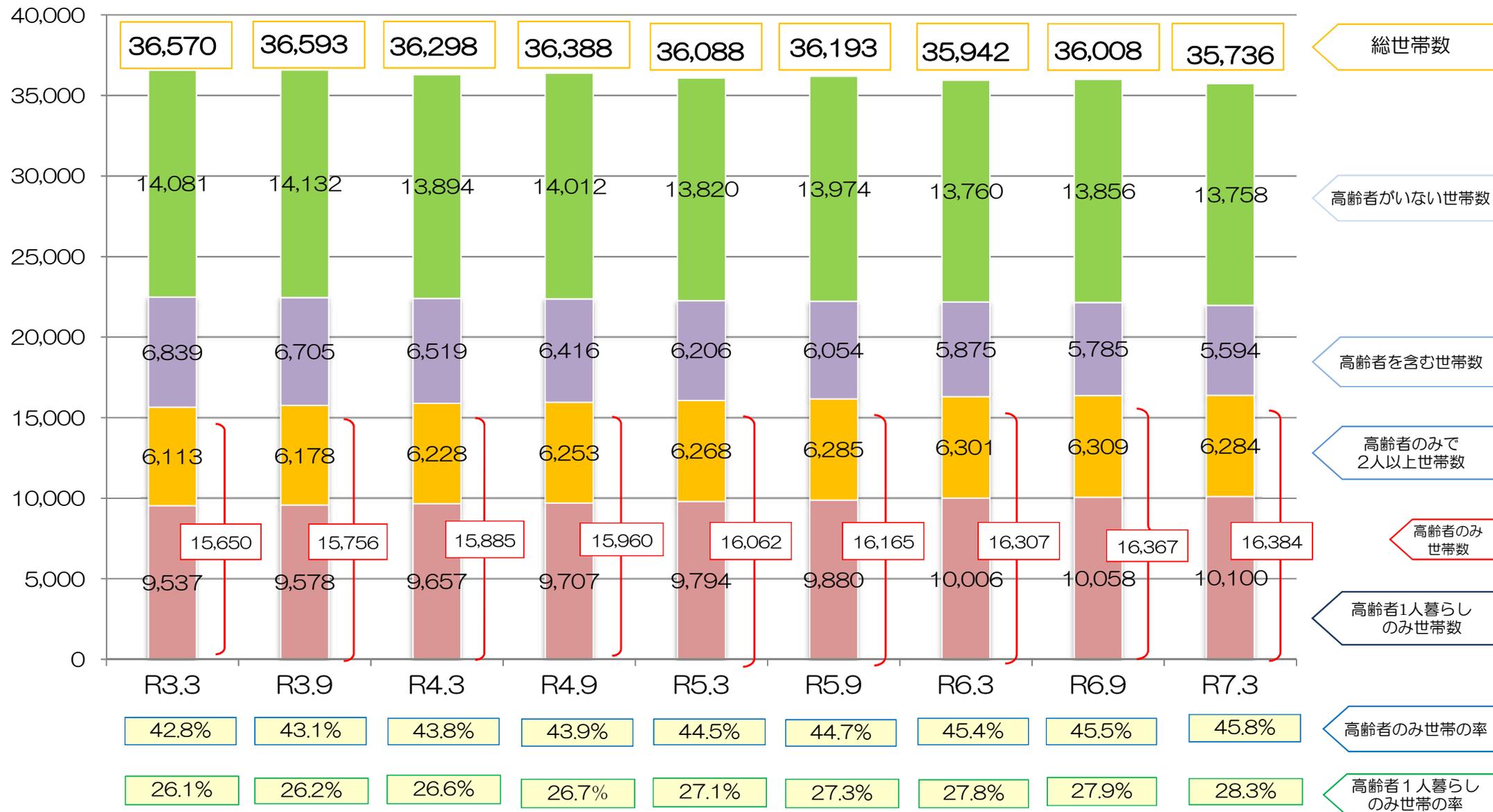
- 高齢者人口は、令和3年3月をピークに減少に転じ、令和7年3月で30,724人となっています。なお、65歳未満人口の減少幅は高齢者層よりも大きいことから高齢化率は引き続き上昇しています。
- 今後、総人口・高齢者人口ともに減少傾向となることが見込まれますが、令和6年の計画値と令和7年3月の実績値を比較すると、総人口及び高齢者数は推計値を下回っています。
- 本渡、栖本を除く8地域では、すでに高齢化率が50%を超えています。
- 本市の高齢化率の推計値は、県内14市では上天草市に次いで2番目に高くなっています。

## ② 高齢者のいる世帯の状況

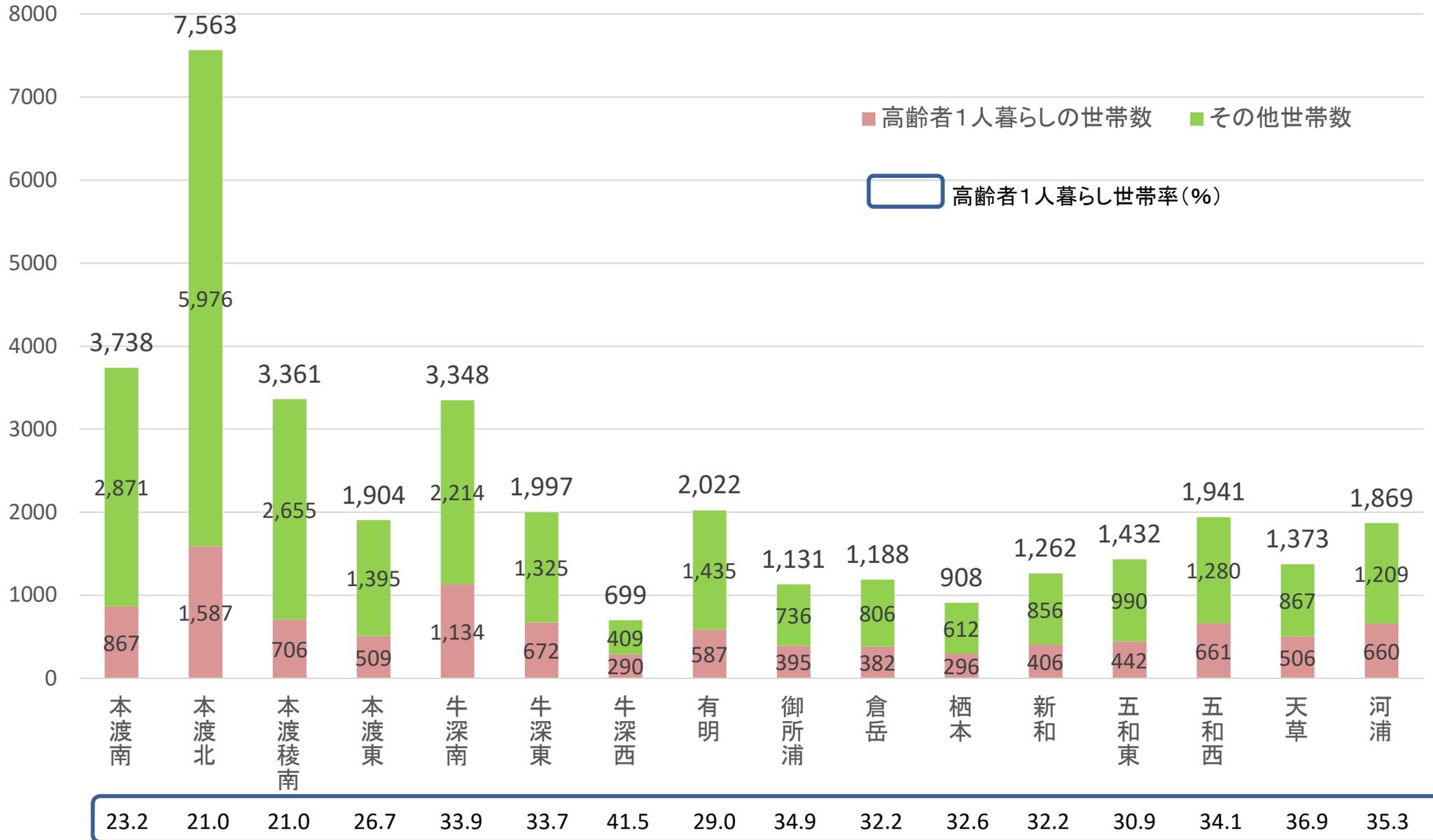
出典：各年3・9月末時点の住民基本台帳を基にした世帯数

※高齢者を含む世帯とは、高齢者と高齢者以外の世帯員が混在している世帯

(世帯)

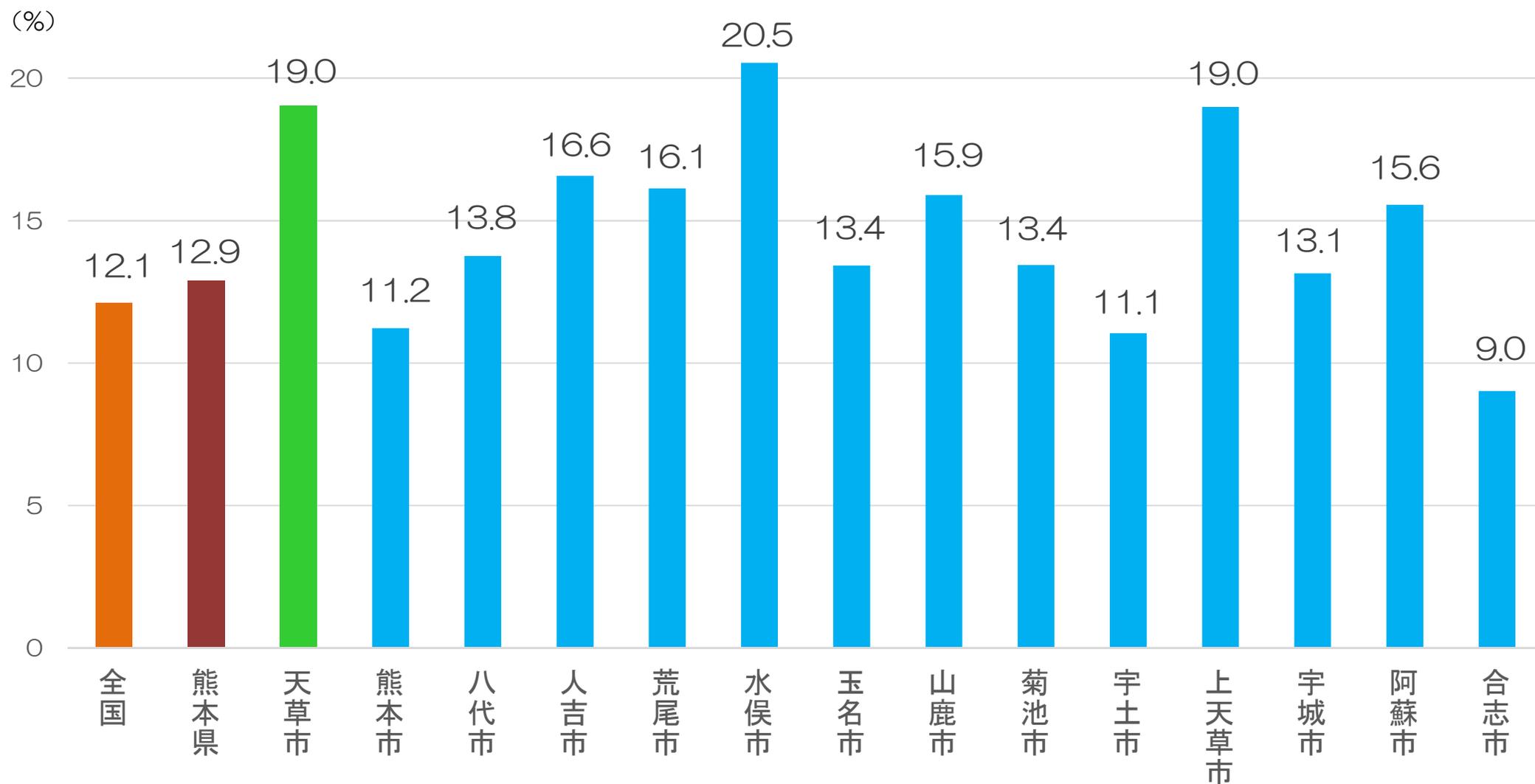


# 日常生活圏域別世帯数と高齢者1人暮らし世帯の割合



出典：住民基本台帳（令和7年3月末現在）

# 全国・県・14市の高齢者一人暮らし世帯の割合 (令和2年国勢調査)



出典：令和2年国勢調査 都道府県・市区町村別の主な結果より

- 高齢者がいない世帯、高齢者を含む世帯の数は年々減少する一方、高齢者のみの世帯の数は増加を続けています。
- 日常生活圏域別に見ると、高齢者1人暮らし世帯の割合が3割を超える圏域が多くなっています
- 本市の高齢者1人暮らし世帯の割合は、全国・県平均よりも高く、県内14市の中では、水俣市に次いで2番目に高い状況です。

# ③要介護(支援)認定者数の状況

第1号被保険者の要介護度別認定者数の推移



事業対象者数の推移

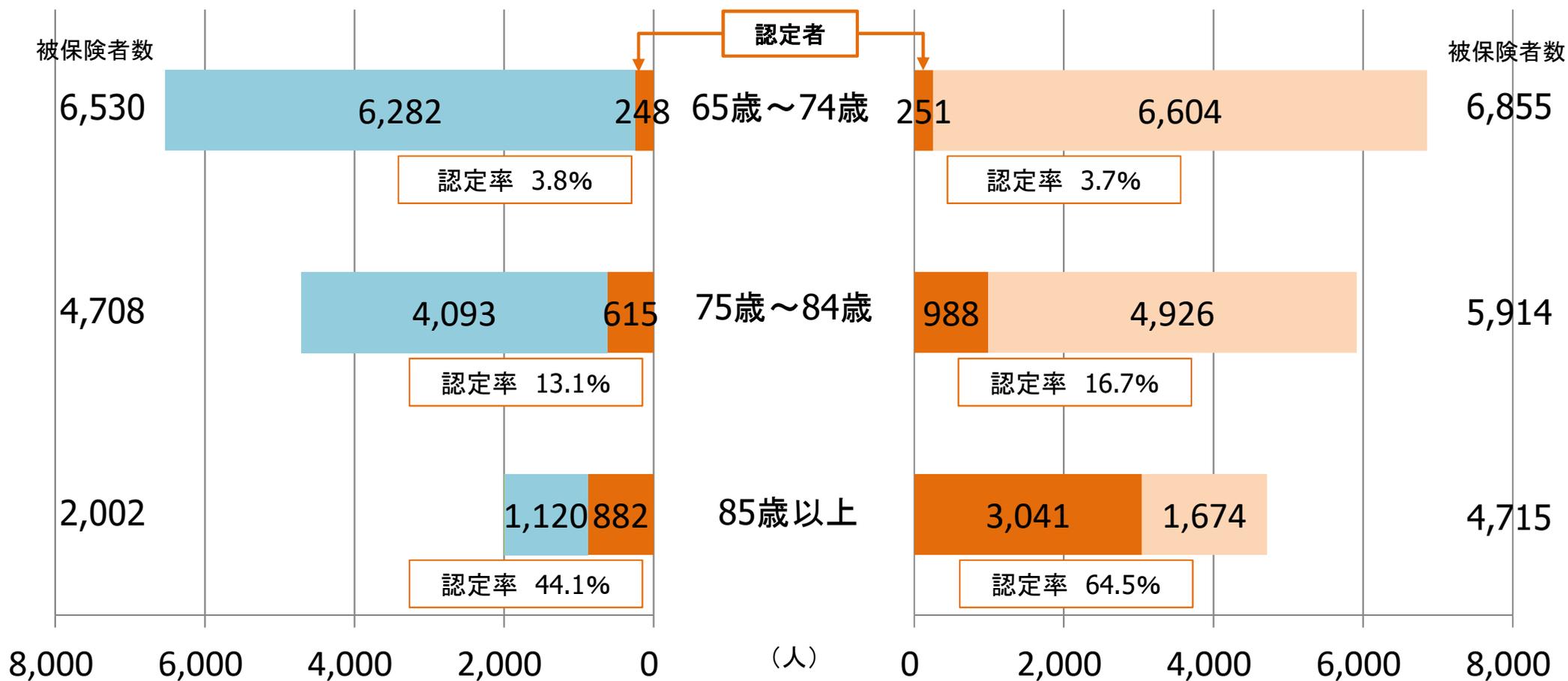


出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報より

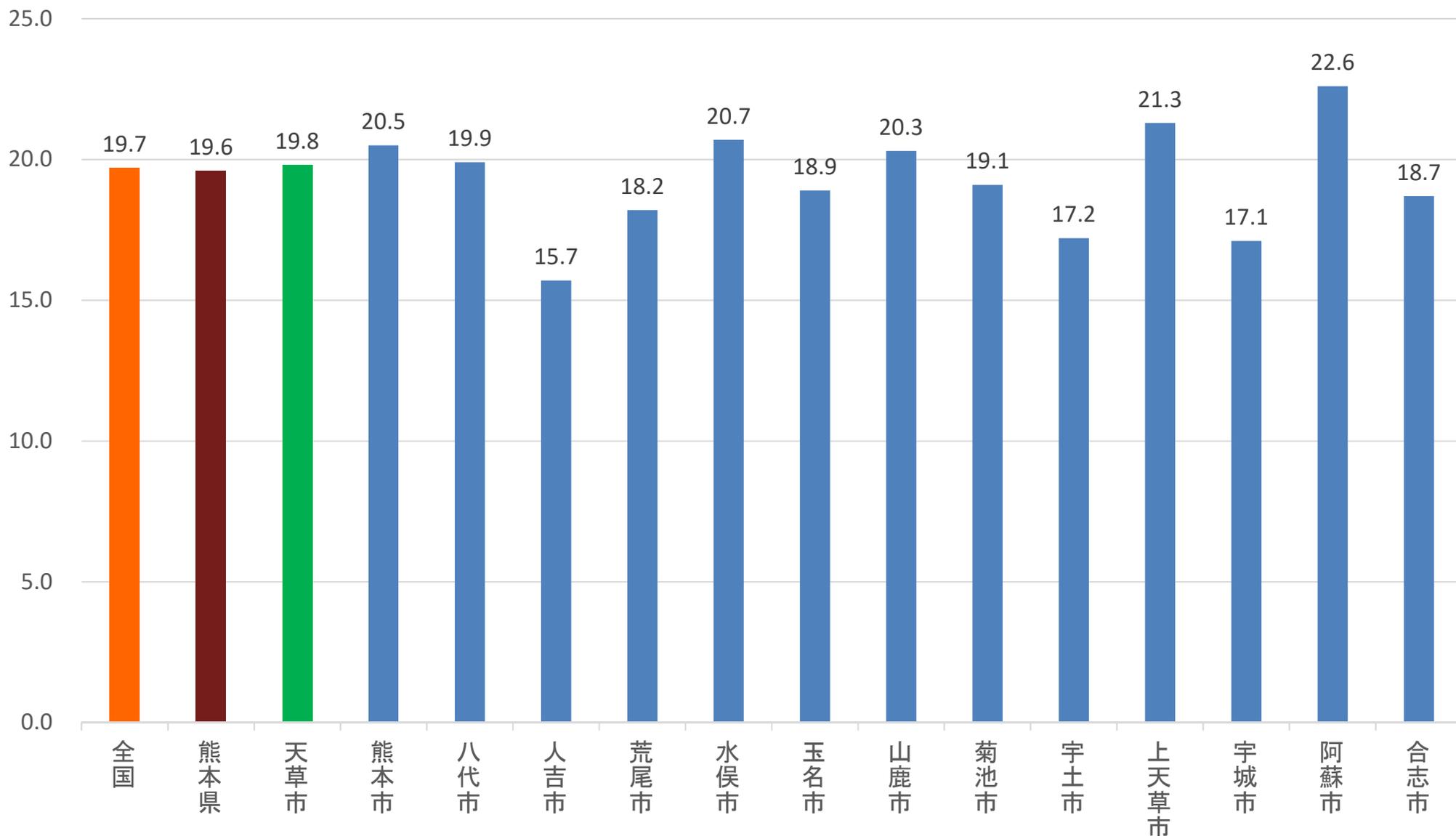
# 第1号被保険者・要介護等認定者状況 (年齢別・性別)(R7.3末)

男性

女性



# 全国・県・14市の要介護等認定率



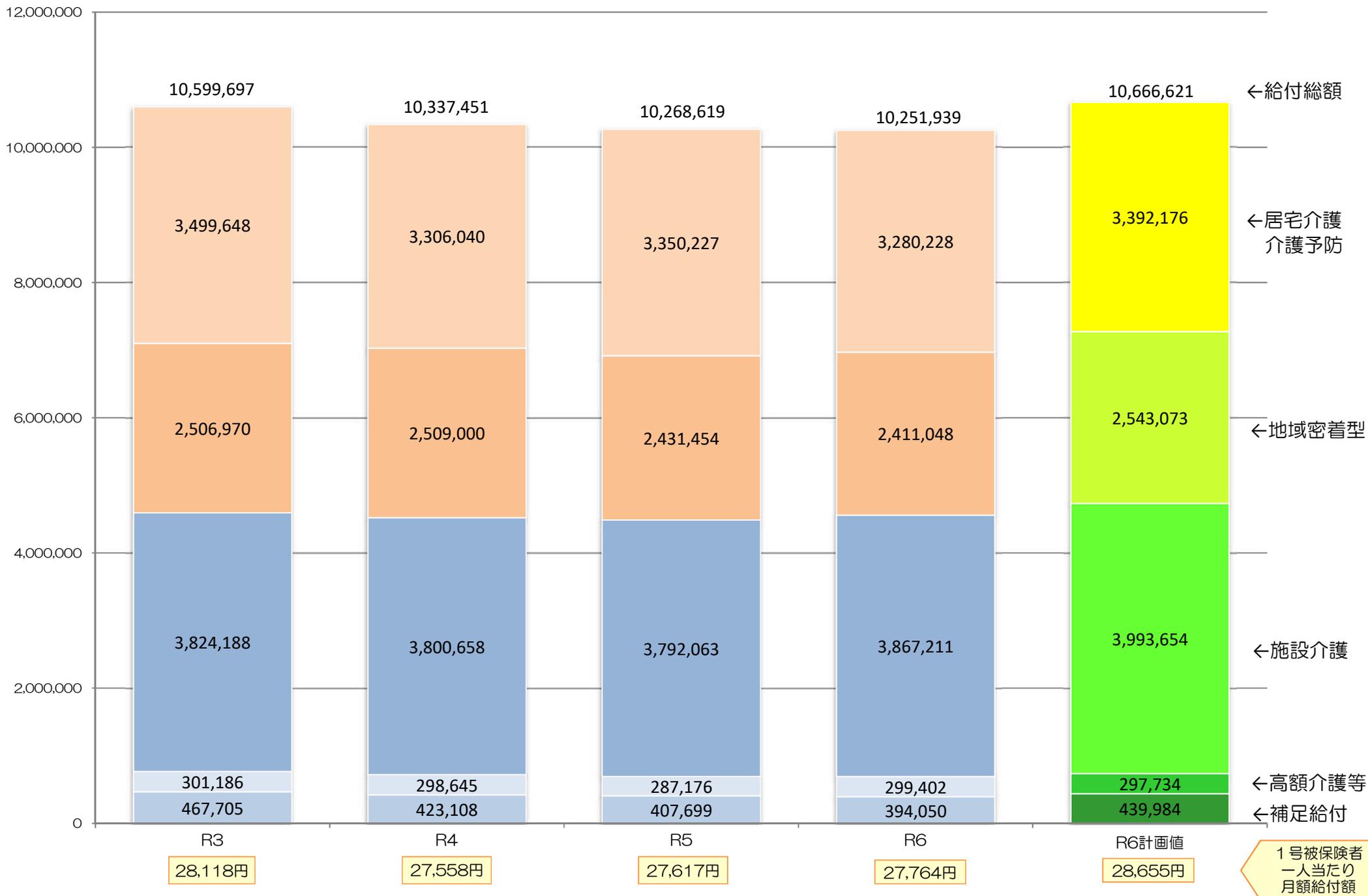
時点: 令和7年1月現在

出典: 厚生労働省 地域包括ケア「見える化」システム

- 要介護等認定者数は、高齢者人口の減少に伴い、減少傾向に転じています。また、認定率は、ほぼ横ばいで推移していますが、令和5年3月からは20%をきっており、わずかですが減少している状況です。
- 本市の65歳から74歳の比較的年齢の若い高齢者の認定率は男女とも3%台ですが、年齢が上がるにつれ、要介護認定率も上昇しています。85歳以上になると、男性で44.1%、女性で64.5%の方が、何らかの介護が必要な状態となっております。
- 高齢化率や一人暮らし高齢者世帯の割合は、県内2番目に高い本市ですが、要介護等認定率については、介護予防など様々な取組の結果、県内14市では7番目に高い状況となっております。

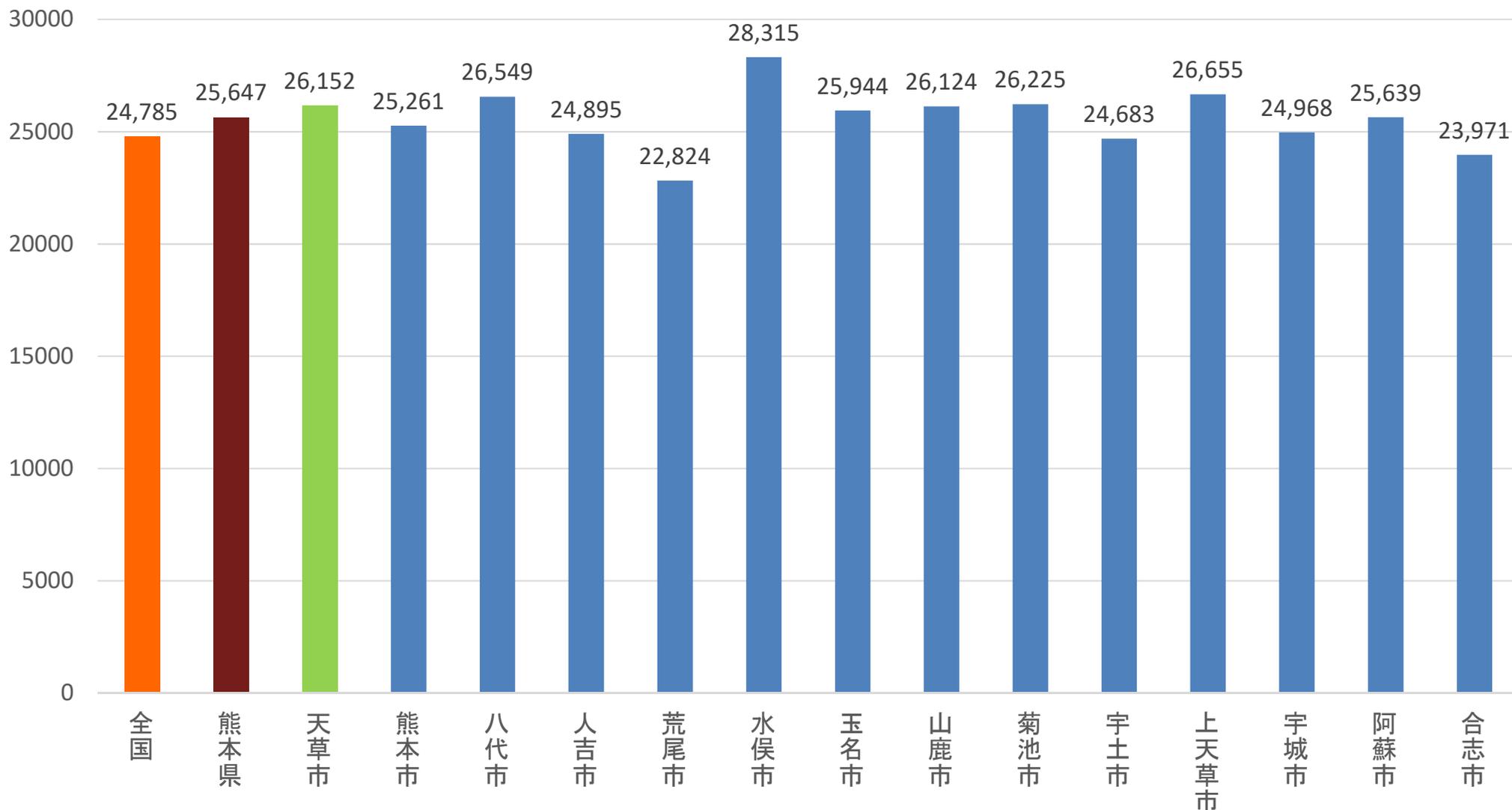
# 2. 介護給付費の推移

(千円)



- 介護保険サービスの利用に対する給付費は、近年は減少から横ばい傾向で、令和6年度は前年度より約2千万円減の約102億5千万円です。
- 介護保険事業計画における令和6年度の計画値と実績値を比較すると、計画値を下回る給付費となり、計画値の約96.1%の給付費に留まる見込みとなっています。

# 全国・県・14市の第1号被保険者 一人当たり給付費月額



時点: 令和7年1月現在

出典: 厚生労働省 地域包括ケア「見える化」システム

- 一人当たりの給付費月額総額で見ると、本市は全国平均、県平均を上回っており、14市の中で5番目に高くなっています。
- 本市は高齢化率や施設入所者の割合が高いため、給付費が高くなる傾向にあります。

# 各介護サービスの1カ月の利用者数(年間平均)の推移(1)

## 1) 介護予防支援・居宅介護支援の状況

サービス種類	利用者数(人)			R6計画に対する実績の割合	(説明)	
介護予防支援・居宅介護支援	R6計画	2,947		100.4%	要介護等認定者と同様に本サービス利用者も減少に転じており、計画値を下回っている状況。なお、介護予防支援(要支援)は微増、居宅介護支援(要介護)も微増。	
	R6	2,958	【R5→R6】			▽1.0%
	R5	2,990				
	R4	3,064				
	R3	3,148				

## 2) 在宅系サービスの状況 ①

サービス種類	利用者数(人)			R6計画に対する実績の割合	(説明)	
訪問介護	R6計画	561		96.6%	※在宅サービスの利用者は、要介護等認定者の動向と同様に、前年と比較すると全体的に減少しているが、居宅療養管理指導等、増加しているサービスもある。	
	R6	542	【R5→R6】			▽6.7%
	R5	581				
	R4	585				
	R3	606				
訪問入浴介護	R6計画	25		107.3%	【訪問介護】 R5より利用者は減少傾向にある。 【訪問看護】 R3より利用者は減少傾向が続いていたが、R6は前年より微増した。受給率(第1号被保険者に占める利用者の割合)は県平均を上回る状況であり、計画値も上回る。	
	R6	27	【R5→R6】			±0.0%
	R5	27				
	R4	26				
	R3	26				
訪問看護	R6計画	510		106.0%	【居宅療養管理指導】 利用者は大きく増加傾向にある。内訳をみると歯科医師等による提供は横ばいであるが、医師、管理栄養士、薬剤師による提供は増加している。 【小規模多機能】 事業所(地域)により利用者数の差が大きく、もともと利用者が少ない事業所は減少傾向にあるが、登録定員に近い利用者がある事業所もある。	
	R6	541	【R5→R6】			↗11.1%
	R5	535				
	R4	552				
	R3	552				
訪問リハビリテーション	R6計画	38		104.2%		
	R6	40	【R5→R6】			↗4.6%
	R5	38				
	R4	32				
	R3	31				
居宅療養管理指導	R6計画	392		155.9%		
	R6	611	【R5→R6】			↗24.0%
	R5	493				
	R4	403				
	R3	353				
小規模多機能型居宅介護	R6計画	210		93.4%		
	R6	196	【R5→R6】			▽4.5%
	R5	205				
	R4	216				
	R3	231				

各年度の平均値は介護保険事業報告(年報)の年間累計件数÷12(ヶ月)、令和6年度は月報の累計÷12で算出。

# 各介護サービスの1カ月の利用者数(年間平均)の推移(2)

## 2) 在宅系サービスの状況 ②

サービス種類	利用者数(人)		R6計画に対する実績の割合	(説明)	
通所介護	R6計画	708		【通所系サービス】 要介護等認定者数の減少の影響等により、通所系サービスの利用者数は減少傾向となっている。 地域密着型通所介護は、通所介護からの移行が1事業所あったため増加している。	
	R6	695			
	R5	728	【R5→R6】 ↓4.4%		98.2%
	R4	733			
	R3	813			
地域密着型通所介護	R6計画	449		また、認知症対応型通所介護については、廃止事業所もあったことから利用者数が大きく減少している。	
	R6	488			
	R5	471	【R5→R6】 ↑3.6%		108.7%
	R4	498			
	R3	472			
認知症対応型通所介護	R6計画	62		【福祉用具貸与】 増加傾向で、計画見込値より増加している。これは全国、県平均及び他の市町村も同じ傾向。なお、貸与している福祉用具の状況を調べたところ、手すり、スロープ、歩行器の増加が顕著で、要介護1～3の利用者が増加している。	
	R6	54			
	R5	63	【R5→R6】 ↓13.9%		86.8%
	R4	88			
	R3	104			
通所リハビリテーション	R6計画	950			
	R6	934			
	R5	961	【R5→R6】 ↓2.8%		98.4%
	R4	1,003			
	R3	1,036			
福祉用具貸与	R6計画	1,747			
	R6	1,826			
	R5	1,801	【R5→R6】 ↑1.4%		104.5%
	R4	1,781			
	R3	1,756			
特定福祉用具購入	R6計画	43			
	R6	43			
	R5	41	【R5→R6】 ↑5.1%		100.8%
	R4	46			
	R3	45			
住宅改修	R6計画	43			
	R6	44			
	R5	42	【R5→R6】 ↑4.9%		103.3%
	R4	44			
	R3	50			
短期入所	R6計画	305			
	R6	289			
	R5	308	【R5→R6】 ↓6.2%		94.7%
	R4	302			
	R3	292			

各年度の平均値は介護保険事業報告(年報)の年間累計件数÷12(ヶ月)、令和6年度は月報の累計÷12で算出。

# 各介護サービスの1カ月の利用者数(年間平均)の推移(3)

## 3) 施設・居住系サービスの状況

サービス種類	利用者数(人)		R6計画に対する実績の割合	(説明)	
認知症対応型共同生活介護	R6計画	180	【R5→R6】 ↓1.1%	100.0%	【認知症対応型共同生活介護】 利用者は、横ばいで推移している。しかし、2事業所が令和7年度末に休止となり、今後減少が見込まれる。
	R6	180			
	R5	182			
	R4	181			
	R3	183			
特定施設入居者生活介護	R6計画	128	【R5→R6】 ↓0.8%	99.9%	【地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護】 R3.3より9施設、定員数222人に変化がなく、ほぼ横ばいで推移している。
	R6	128			
	R5	129			
	R4	127			
	R3	126			
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	R6計画	222	【R5→R6】 ↓1.1%	95.1%	【介護医療院・介護療養型医療施設】 介護療養型医療施設がR5年度末で廃止となり、残るすべての事業所が介護医療院に転換し、介護医療院の利用者数が増加した。
	R6	211			
	R5	213			
	R4	215			
	R3	217			
介護老人福祉施設	R6計画	612	【R5→R6】 ↓0.9%	98.5%	
	R6	603			
	R5	608			
	R4	614			
	R3	611			
介護老人保健施設	R6計画	440	【R5→R6】 ↓1.4%	98.3%	
	R6	433			
	R5	439			
	R4	440			
	R3	450			
介護医療院	R6計画	138	【R5→R6】 ↑9.4%	92.3%	
	R6	127			
	R5	116			
	R4	122			
	R3	120			
介護療養型医療施設	R6計画	0	【R5→R6】 ↓91.3%	-	
	R6	1			
	R5	10			
	R4	9			
	R3	17			

各年度の平均値は介護保険事業報告(年報)の年間累計件数÷12(ヶ月)、令和6年度は月報の累計÷12で算出。



# 3. 介護サービス資源(基盤)の状況

	高齢者数	居宅サービス							地域密着型サービス					介護保険施設			その他				
		居宅介護支援事業所	介護予防支援事業所	訪問介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	地域密着型通所介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	地域密着型介護老人福祉施設	認知症対応型共同生活介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	軽費老人ホーム	養護老人ホーム	生活支援ハウス
		箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	床	床	床	床	床	床	室	床	床	室
R6. 3末	31,077	41	6	23	16	6	21	14	29	9	10	222	180	625	370	104	219	23	100	170	8
R7. 4.1	30,724	37	8	20	17	6	20	13	29	7	10	222	162	625	370	113	226	23	100	170	8
増減	△353	△4	2	△3	1	0	△1	△1	0	△2	0	0	△18	0	0	9	7	0	0	0	0

※休止事業所を除く

## ○市指定サービス

※事業所名は略称等

居宅介護支援(減5・増1) 廃止5(社協五和・社協倉岳・社協天草・新和苑・あさひ)

開設1(あさひ)※法人変更

介護予防支援(増2)

開設2(ケアプランセンター翔笑、ケアプランサービスJCS24)

地域密着型通所介護(減4・増4)廃止3(たんぽぽ・通所介護海ん里・あかつきの里)

休止1(苓州デイ佐伊津)・再開1(苓州デイ佐伊津【苓州おとなの学園】に変更)

開設3(社協デイ新和・デイサービス暖暖・くらす)

認知症対応型通所介護(減2) 廃止1(デイくのき)・休止1(中ん迫)

小規模多機能型居宅介護(減1・増1) 廃止1(暖暖)・再開1(正寿庵)

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(減2・18床) 休止2(くすのき・紫明寮)

## ○県指定サービス、県へ届出サービス

訪問介護(減3) 廃止3(社協ヘルパー天草・社協ヘルパー有明・社協ヘルパー新和)

訪問看護(増1) 開設1(訪問看護ステーション笑)

通所介護(減1) 廃止1(社協デイ新和)※地域密着型通所介護へ転換

通所リハ(減1) 休業1(千寿)

介護医療院(増床) 松本内科眼科(4床⇒13床)※医療一般病床から転換

有料老人ホーム(増床) 有料老人ホーム海音(8床⇒15床)※個室8室⇒13室・2人部屋1室新設

※訪問リハについて、集計対象としていた医療機関が令和3年度以降給付実績がないため、同年度以降の事業所数を補正